

**学研フードテック共創プラットフォーム企画**  
(2025けいはんな万博・ウェルビーニングフェスティバル(6/13~15)にて開催)

# 「フードテックで食の未来を豊かに！」

## 1 開催趣旨とテーマ

昨今、食べ物をめぐって私達の日常生活は世界や社会の動きに大きく影響を受けています。「食」×「先進テクノロジー」である「フードテック」による課題解決が求められており、けいはんな学研都市では、「学研フードテック共創プラットフォーム」を形成して、産学官が連携して様々な共同の取組を行っています。

この度、「フードテックで食の未来を豊かに！」をテーマに、けいはんな万博で取組の成果を展示し、国内外のフードテックの取組を紹介する講演会を開催しますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

[けいはんなウェルビーイング A4 総合チラシ.pdf](#)

## 2 日時・場所 ※けいはんな万博Webサイト <https://keihannaexpo.org/>

日時：6月13日(金)～14日(土)

場所：京都府相楽郡精華町（けいはんな学研都市）、けいはんなプラザ

★展示会場：イベントホール（1F）★講演会場：会議室ナイル1（3F）

★参加費：無料（※試飲・試食、体験イベントやプレゼントあり！）

## 3 主催・問合せ

主催：公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構

問合せ：学研フードテック共創プラットフォーム 事務局

E-mail : foodtech-jm@kri.or.jp

## 4 フードテック講演企画

会場：会議室ナイル1（3F） 日程：6月13日(金) 13時半～17時

※（2）と（3）は、「地域ミーティング」として、農林水産省フードテック官民協議会と共に催します。（4）は、けいはんな万博のウェルビーイングフェスとスタートアップフェスとのジョイントセッションとして開催するものです。

※当日はオンライン配信を行いませんが、講演内容をアーカイブ化し、後日、YouTube等で配信します。

(1) 開催にあたって（挨拶・趣旨説明） 13:30～13:40

(2) 国内の先進的なフードテックの取組紹介 13:40～14:40 (60分)

農林水産省、農林水産省フードテック官民協議会が国内の取組を紹介します。

① 国内におけるフードテックをめぐる状況

農林水産省大臣官房新事業・食品産業部新事業・国際グループ

新事業創出企画係 長田 裕貴

② 健康実現のための未来食を実現するヘルスフードテックワーキング

チームの紹介一 株式会社ウェルナス 代表取締役 小山 正浩

③ 食のパーソナライズ技術による実効的なヘルスケアとサービス展開

株式会社ウェルナス 代表取締役 小山 正浩

④ 採血のいらない血糖値センサーの開発とその事業化

ライトタッチテクノロジー株式会社 代表取締役 山川 孝一

⑤ 個人最適から社会最適へ～購買履歴がつなぐ個人と社会のウェルビーイング～

シルタス株式会社 代表取締役 小原 一樹

⑥ 農研機構におけるおいしくて健康によい食品の創出に向けた取組

農研機構 食品研究部門食品健康機能研究領域 領域長 日下部 裕子

～ 休憩 10分 ～

(3) けいはんな学研都市ならではのフードテックの取組紹介 14:50～15:35

① 京都府の取組

京都府は、「京都フードテック基本構想」を策定して、食関連産業のさらなる振興をめざして取組を推進しています。

京都府農林水産部 流通・ブランド戦略課長 加茂雅紀

② 学研フードテック共創プラットフォームの取組

プラットフォームでは、発酵グループ、和食グループ、お茶グループを形成して産学官が連携して情報交換や共同の取組を行っています。

●発酵グループの取組

・酵母の育種技術を活用した発酵・醸造のイノベーション

奈良先端科学技術大学院大学 発酵科学研究室 特任教授 高木博史

・発酵食品の未利用資源の利活用を考えよう！

京都府立大学・副学長／教授 増村威宏

●和食グループの取組

・「美蓄食」による豊かな食の未来

立命館大学食マネジメント学部教授・和食文化学会会長 南直人

～ 休憩 10分 ～

(4) 日本と欧州3か国のグローバルなフードテックセッション 15:45~17:00

英語発表については、日本語への自動翻訳字幕システムを運用します。

オーストリアとフランスについては、オンラインでの発表となります。

① けいはんなグローバルイノベーションエコシステムのフードテックへの展開

(株)国際電気通信基礎技術研究所（ATR）代表取締役副社長 鈴木博之

② 精進と和食に根ざした日本型プラントベースフードの新潮流「VegeDo」

Human Hub Japan / VegeDo イニシアチブ

代表取締役 / 代表 吉川正晃

③ 「満足感」のある植物性ダシが日本型プラントベースに革新をもたらす

不二製油株式会社 経営企画本部風味基材事業部 事業統括課

Vipavee Cherdvorapong Wan

④ 京生湯葉を使った創作精進料理のファストフード「yuppa」

株式会社 yuppa 代表取締役 渡邊 尋思

⑤ Development of cutting-edge monitoring and surveillance

technologies for food safety

オーストリア FFiQSI GmbH (Austrian Competence Centre for  
Feed and Food Quality, Safety & Innovation)

Scientific Director Prof. Dr. Martin Wagner

⑥ Simplified sensor technology for detecting biomolecules

オーストリア IMD BIOTECH GmbH CFO Mr. Martin Hammerschmidt

⑦ Rungis to Agoralim : a new chapter in global food excellence.

フランス SEMMARIS Executive Manager Mr. Thierry FEBVAY

⑧ Life Sciences-Based Innovations Driving Food System

Transformation

リトアニア Vytautas Magnus University Academy of Agriculture, Faculty  
of Bioeconomy Development / The Lithuanian Biotechnology  
Association Entrepreneurship and Innovation Project Manager  
/ The Vice President, Board Member Ms. Virginija Kargyté

⑨ CO<sub>2</sub> supercritical extraction technology and its trials for the

extraction of herbs

リトアニア Panevėžio Aruodas

R&D Manager Mr. Ricardas Barakunas

## 5 フードテック展示企画の概要

① 奈良先端大（NAIST）酵母で醸造した健康系クラフトビールの紹介

・奈良先端科学技術大学院大学 研究推進機構 発酵科学研究室

・テンフィールズファクトリー株式会社 ※試飲あり

## ② 酵母の有用機能を活用した代替プロテイン（イーストミート）の紹介

- ・奈良先端科学技術大学院大学 研究推進機構 発酵科学研究室
- ・サラヤ株式会社・丹後フーズ株式会社 ※試食あり

## ③ 新規発酵製品開発及び発酵産物由来未利用資源の利活用グループの取組

- ・京都府立大学 ・黄桜株式会社 ・宝酒造株式会社 ・株式会社 Mizkan
  - ・摂南大学 ・インジエンタ株式会社 ・京都府農林水産技術センター
- ※試飲・試食・きき猪口プレゼントあり（数量限定）



## ④ 大阪・関西万博で展示した食の未来

を豊かにする「美蓄食」等を展示

- ・立命館大学食マネジメント部
- ・京都料理芽生会



## ⑤ 農林水産省とフードテック官民協議会の取組を紹介

- ・農林水産省
- ・株式会社ウェルナス（ヘルス・フードテック WT 代表）

※「スマホで入力⇒AIがレシピ提案」を楽しんで体験できる仕掛けを各ブースに用意し、体験者にけいはんな万博ノベルティグッズ（数量限定）をプレゼントします！

## 6 申し込み

- 展示会場は、申込無しで見学・体験できます。
- 講演については、QRコード又は URL から、  
6／10(火)までに申し込み願います。  
会場は100席を用意しており、空席がある  
場合は、当日申込も受け付けます。



<https://www.kri.or.jp/contact/613.html>

## 7 主催者、共催者の紹介

### ●学研フードテック共創プラットフォーム

「食」×「先進テクノロジー」である「フードテック」により、世界的な食に係る課題解決への貢献を目指して、2023年10月に「学研フードテック共創プラットフォーム」を設立しました。（R7年5月現在の会員数は268名、147組織）産学官共同の研究や取組を深化させ

るため、プラットフォーム内に「発酵グループ」「お茶グループ」「和食グループ」を形成し、グループごとの情報交換会・交流会の開催や、具体的な活動を推進するための小グループ活動を促進しています。

無料で入会でき、月に1回程度グループメールで各種情報を配信しています。

Webサイトをご覧ください。入会者を歓迎します。

事務局 公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構内

学研フードテック共創プラットフォーム

Webサイト <https://keihanna-inv-hub.jp/foodtech/>

## ●農林水産省フードテック官民協議会

食・農林水産業の発展や食料安全保障の強化に資するフードテック等の新興技術について、協調領域の課題解決や新市場開拓を促進するため、農林水産省が事務局となり、令和2年10月に産学官連携による「フードテック官民協議会」を立ち上げました。会員は、食品企業やスタートアップ企業、研究機関、行政機関等、フードテック官民協議会の目的に賛同する個人で構成されています。

Webサイト <https://food-tech.maff.go.jp/>

## ●けいはんな万博スタートアップフェスティバル

ウェルビーニングフェスティバルと同様に、けいはんな万博の4つのフェスティバルのひとつです。詳しくは、けいはんな万博のWebサイトをご覧ください。